



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月29日

上場取引所 東

上場会社名 ソフトバンク・テクノロジー株式会社
コード番号 4726 URL <http://www.softbanktech.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 CEO (氏名) 阿多 親市

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 CFO 管理統括 (氏名) 長田 隆明

TEL 03-6892-3063

四半期報告書提出予定日 平成27年8月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	9,201	△5.5	180	34.9	185	36.3	78	6.3
27年3月期第1四半期	9,734	24.2	133	△18.2	135	△18.2	74	△18.8

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 32百万円 (△71.0%) 27年3月期第1四半期 112百万円 (1.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
28年3月期第1四半期	8.11	8.03
27年3月期第1四半期	7.65	7.56

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
28年3月期第1四半期	22,364	10,822	44.8	1,033.73
27年3月期	22,175	10,974	46.0	1,052.58

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 10,025百万円 27年3月期 10,208百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
27年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	0.00	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	19,500	△0.9	680	18.7	640	18.2	400	21.0	41.24
通期	42,000	5.5	1,700	21.5	1,600	14.0	1,000	13.2	103.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.6「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	10,660,100 株	27年3月期	10,660,100 株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	961,890 株	27年3月期	961,890 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	9,698,210 株	27年3月期1Q	9,678,887 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料は同日TDnetで開示するとともに、当社ホームページ(<http://www.softbanktech.co.jp/corp/ir/>)にも掲載します。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	6
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	6
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	6
3. 四半期連結財務諸表	7
(1) 四半期連結貸借対照表	7
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	9
第1四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

	(百万円)			(円)	
	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半期 (当期) 純利益	1株当たり 四半期 (当期) 純利益
平成28年3月期第1四半期	9,201	180	185	78	8.11
平成27年3月期第1四半期	9,734	133	135	74	7.65
増減率	△5.5%	34.9%	36.3%	6.3%	6.1%
(参考) 平成27年3月期	39,816	1,398	1,403	883	91.15

ソフトバンク・テクノロジーグループの当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高9,201百万円（前年同期比△5.5%）、営業利益180百万円（前年同期比+34.9%）、経常利益185百万円（前年同期比+36.3%）、親会社株主に帰属する四半期純利益78百万円（前年同期比+6.3%）となりました。

当期の業績に関する主な増減要因は、以下のとおりです。

(a) 売上高

売上高は9,201百万円となり、前年同期と比較して532百万円（前年同期比△5.5%）減少しました。当社単体においてプラットフォームソリューション事業の機器販売、及びシステムインテグレーション事業のシステム開発案件が減少したことにより減収となりました。

(b) 限界利益（注）

限界利益は2,478百万円となり、前年同期と比較して235百万円（前年同期比+10.5%）増加しました。また、限界利益率は26.9%となり、前年同期と比較して3.9ポイント向上しました。事業構造の転換が着実に進展するとともに、自社開発のコンテンツやサービス提供を行う子会社各社が利益率の向上に貢献しております。

（注）限界利益とは、売上高から変動費（売上とともに変化する商品仕入や外注費、物流費等）を差し引いたものです。

(c) 固定費

固定費は2,298百万円となり、前年同期と比較して189百万円（前年同期比+9.0%）増加しました。これは主に、当社単体における従業員の増員と、平成26年7月にミラクル・リナックス(株)を子会社化したことによるものです。

(d) 営業利益

上記の結果、営業利益は180百万円となり、前年同期と比較して46百万円（前年同期比+34.9%）増加しました。

(e) EBITDA（注）

EBITDAは417百万円となり、前年同期と比較して47百万円（前年同期比+12.8%）増加しました。これは主に、事業拡大のための投資と子会社の増加によるものです。

（注）EBITDA＝営業損益＋減価償却費＋のれん償却費

(f) 営業外損益

持分法による投資利益が増加した結果、営業外損益は5百万円の利益となり、前年同期と比較して2百万円（前年同期比+117.5%）増加しました。

(g) 経常利益

上記(d)～(f)の結果、経常利益は185百万円となり、前年同期と比較して49百万円（前年同期比+36.3%）増加しました。

(h) 特別損益

特別損益は4百万円の利益となり、前年同期と比較して4百万円（前年同期は0百万円の損失）増加しました。

(i) 税金等調整前四半期純利益

上記(g)～(h)の結果、税金等調整前四半期純利益は189百万円となり、前年同期と比較して53百万円（前年同期比+39.8%）増加しました。

(j) 法人税等合計

法人税等合計は90百万円となり、前年同期と比較して34百万円（前年同期比+62.4%）増加しました。

(k) 親会社株主に帰属する四半期純利益

上記(i)～(j)の結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は78百万円となり、前年同期と比較して4百万円（前年同期比+6.3%）増加しました。

当社の報告セグメントは、「ICTサービス事業」の単一セグメントとしており、「ICTサービス事業」を構成する主要なサービスについては、次のとおりであります。

セグメント	サービス区分	主なサービスの内容	主な事業会社の名称
ICT サービス 事業	デジタル マーケティング	<ul style="list-style-type: none"> ・ECサイト運営代行サービス、フロントセットの開発・販売及びウェブフロントサービスの提供 ・ウェブサイトの構築、アクセスログ解析ツール、データ解析及びコンサルティングサービスの提供 	<ul style="list-style-type: none"> ・ソフトバンク・テクノロジー(株) ・フロントワークス(株) ・(株)環
	プラットフォーム ソリューション	<ul style="list-style-type: none"> ・IT基盤の構築と運用保守サービス、リナックスソリューションの提供 ・脆弱性診断テストや標的型攻撃対策サービス、電子証明書を利用した認証や暗号化サービスの提供 	<ul style="list-style-type: none"> ・ソフトバンク・テクノロジー(株) ・サイバートラスト(株) ・ミラクル・リナックス(株)
	システム インテグレーション	<ul style="list-style-type: none"> ・情報システムの開発と運用保守サービス、タブレット端末やスマートフォン、ロボット用アプリケーションの開発 ・マイクロソフト社製品を軸とした情報システムのクラウド移行支援、親和性の高い自社クラウドサービスの提供 	<ul style="list-style-type: none"> ・ソフトバンク・テクノロジー(株) ・M-SOLUTIONS(株)

なお、一部のサービスに関するサービス区分と、限界利益における各子会社との内部取引消去額の分配方法について見直しを行ったため、各サービス区分の前年同期の売上高及び限界利益の金額は現在の計上方法に則して算出しております。

① デジタルマーケティング

(百万円)

	前年同期	当第1四半期	増減	増減率
売上高	4,743	5,254	511	10.8%
限界利益	638	869	230	36.1%

＜ 主なサービス内容 ＞

・ECサービス

シマンテックストアの運営代行や、フォントセットの開発・販売、ウェブフォント及びウェブフォントプラットフォームサービスを提供しています。

・データアナリティクス

ウェブサイトのコンテンツ管理システムの構築とアクセスログ解析、データを蓄積・加工・分析するBIツール、及びそれらに付随するコンサルティングサービスを提供しています。加えて、社内ログの分析サービスや広告費の効果測定サービス等も提供しています。

＜ 当事業の業績概況 ＞

当事業の売上高は5,254百万円となり、前年同期と比較して511百万円（前年同期比+10.8%）増加しました。これは、シマンテックストアの売上高が好調に推移したことに加え、ウェブアクセス解析ツール及びそのコンサルティングサービスに関する受注が増加したことによるものです。また、デジタルフォントの企画・開発・販売を行う子会社フォントワークス㈱も増収に寄与しました。

限界利益は869百万円となり、前年同期と比較して230百万円（前年同期比+36.1%）増加しました。シマンテックストア事業及びデータアナリティクス事業の売上高伸長と、フォントワークス㈱の増収に伴い増益となりました。

② プラットフォームソリューション

(百万円)

	前年同期	当第1四半期	増減	増減率
売上高	2,911	2,259	△652	△22.4%
限界利益	873	892	18	2.2%

＜ 主なサービス内容 ＞

・プラットフォームソリューション

サーバーやネットワーク機器の販売、IT基盤の構築と運用保守サービスの提供、リナックスOSやデジタルサイネージシステム、統合監視ツール及びサポートサービスを提供しています。

・セキュリティソリューション

セキュリティ運用監視や標的型攻撃対策、各種診断サービス、その他セキュリティ商材を組み合わせた包括的なソリューション、電子証明書を利用した通信の暗号化や認証サービス等を提供しています。

＜ 当事業の業績概況 ＞

当事業の売上高は2,259百万円となり、前年同期と比較して652百万円（前年同期比△22.4%）減少しました。これは主に、前年第3四半期以降プラットフォームソリューション事業において、機器販売が大幅に減少したことによるものです。

限界利益は892百万円となり、前年同期と比較して18百万円（前年同期比+2.2%）増加しました。プラットフォームソリューション事業において、機器販売が減少し運用保守サービスの受注が増加したことにより、限界利益率が改善しました。また、平成26年7月にミラクル・リナックス㈱を子会社化したことにより増益となりました。

③ システムインテグレーション

(百万円)

	前年同期	当第1四半期	増減	増減率
売上高	2,078	1,687	△391	△18.8%
限界利益	730	716	△13	△1.9%

〈 主なサービス内容 〉

・システムインテグレーション

情報システムの開発とそれに付随する運用保守サービスを提供しています。また、スマートフォンやタブレット端末、ロボット向けのアプリケーション及び開発支援ツールの開発・販売を行っています。

・マイクロソフトソリューション

マイクロソフト社製品を軸に、顧客企業のコミュニケーションシステムのクラウド移行支援や、移行後の運用監視サービス、ユーザーの利便性と企業のセキュリティを両立する自社サービスなどを提供しています。

〈 当事業の業績概況 〉

当事業の売上高は1,687百万円となり、前年同期と比較して391百万円（前年同期比△18.8%）減少しました。これは主に、ソフトバンクグループ企業向けの情報システム開発案件が減少したことによるものです。また、マイクロソフト社製品に関するサービスや、それに付随する自社クラウドサービス「Online Service Gate」「ADFS on Cloud」の顧客数は順調に増加しているものの、ライセンス販売が減少したことにより減収となりました。

限界利益は716百万円となり、前年同期と比較して13百万円（前年同期比△1.9%）減少しました。これは、システムインテグレーション事業及びマイクロソフトソリューション事業の売上高が減少したことによるものです。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(百万円)

	平成27年3月期	平成28年3月期第1四半期	(参考) 平成27年3月期第1四半期
総資産	22,175	22,364	20,082
純資産	10,974	10,822	9,897
自己資本比率	46.0%	44.8%	46.7%

(資産の部)

当第1四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末より189百万円増加して22,364百万円となりました。

流動資産は、現金及び預金の増加などにより、前連結会計年度末より328百万円増加しました。

固定資産は、投資有価証券の減少などにより、前連結会計年度末より139百万円減少しました。

(負債の部)

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末より341百万円増加して11,542百万円となりました。

流動負債は、預り金の増加などにより、前連結会計年度末より403百万円増加しました。

固定負債は、長期借入金の減少などにより、前連結会計年度末より61百万円減少しました。

(純資産の部)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前期末決算に係る配当による利益剰余金の減少などにより、前連結会計年度末より151百万円減少して10,822百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因によって、予想数値と異なる可能性があります。

なお、平成27年4月27日に公表しました平成28年3月期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,788,629	7,570,226
受取手形及び売掛金	6,941,512	4,938,878
商品	137,437	190,201
仕掛品	208,104	482,136
繰延税金資産	390,507	376,398
その他	945,805	1,180,341
貸倒引当金	△11,958	△9,686
流動資産合計	14,400,039	14,728,496
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	528,219	576,937
工具、器具及び備品(純額)	874,792	862,180
建設仮勘定	2,445	-
有形固定資産合計	1,405,457	1,439,117
無形固定資産		
のれん	1,366,627	1,325,273
ソフトウェア	1,082,432	1,050,449
ソフトウェア仮勘定	79,762	127,645
顧客関連資産	654,610	638,644
その他	311,052	303,939
無形固定資産合計	3,494,485	3,445,951
投資その他の資産		
投資有価証券	1,185,692	1,080,670
繰延税金資産	260,729	292,271
その他	1,486,627	1,435,455
貸倒引当金	△57,793	△57,444
投資その他の資産合計	2,875,256	2,750,952
固定資産合計	7,775,199	7,636,020
資産合計	22,175,238	22,364,516

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,624,483	3,882,267
1年内返済予定の長期借入金	324,600	324,600
リース債務	69,992	70,094
未払金	836,331	515,421
未払法人税等	460,030	88,297
預り金	64,692	1,960,810
賞与引当金	549,422	254,169
役員賞与引当金	-	11,760
受注損失引当金	8,574	12,833
瑕疵補修引当金	-	3,781
資産除去債務	10,330	-
その他	1,675,402	1,902,968
流動負債合計	8,623,860	9,027,004
固定負債		
社債	100,000	100,000
長期借入金	963,450	882,300
リース債務	502,382	484,790
繰延税金負債	146,953	140,288
長期前受金	341,665	390,920
退職給付に係る負債	105,346	65,879
資産除去債務	240,906	255,459
その他	176,460	195,639
固定負債合計	2,577,163	2,515,276
負債合計	11,201,023	11,542,280
純資産の部		
株主資本		
資本金	645,033	645,033
資本剰余金	722,682	722,682
利益剰余金	9,418,346	9,303,034
自己株式	△747,634	△747,634
株主資本合計	10,038,426	9,923,114
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	164,346	98,115
為替換算調整勘定	5,323	4,131
その他の包括利益累計額合計	169,670	102,247
新株予約権	86,341	95,705
非支配株主持分	679,777	701,168
純資産合計	10,974,215	10,822,236
負債純資産合計	22,175,238	22,364,516

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	9,734,138	9,201,163
売上原価	8,471,771	7,752,771
売上総利益	1,262,367	1,448,392
販売費及び一般管理費	1,128,930	1,268,372
営業利益	133,436	180,019
営業外収益		
受取利息	41	30
受取配当金	2,400	-
持分法による投資利益	-	3,748
為替差益	4,293	3,068
雑収入	3,771	4,854
営業外収益合計	10,506	11,701
営業外費用		
支払利息	7,748	6,606
雑損失	415	0
営業外費用合計	8,164	6,607
経常利益	135,778	185,113
特別利益		
退職給付制度改定益	-	4,029
特別利益合計	-	4,029
特別損失		
減損損失	447	-
特別損失合計	447	-
税金等調整前四半期純利益	135,331	189,142
法人税、住民税及び事業税	8,671	83,335
法人税等調整額	46,754	6,669
法人税等合計	55,425	90,004
四半期純利益	79,905	99,138
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	74,006	78,652
非支配株主に帰属する四半期純利益	5,899	20,485
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	32,312	△64,997
為替換算調整勘定	380	△512
持分法適用会社に対する持分相当額	-	△1,006
その他の包括利益合計	32,692	△66,517
四半期包括利益	112,597	32,620
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	106,698	11,229
非支配株主に係る四半期包括利益	5,899	21,391

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。